

# 第12回 香南いきいきセミナー

本年度開催された「香南いきいきセミナー」は、各分野における個性豊かな講師がさまざまな視点からトークを展開。笑いあり、気づきありのすばらしい講座となり、延べ約1,650人が受講しました。

■生涯学習課 ☎ 57-7523

落語家

春風亭鹿の子 9.19 火

私らしいワーク・ライフ・バランス(講演・落語)



新進気鋭の若手落語家であり、一児の母として子育て真っ最中でもある春風亭鹿の子さん。落語界に入ってから結婚、出産、子育てについて、ご自身の体験談を語られました。特に、共働き世帯での子育ての秘訣のお話には説得力があり、家庭内での男女の役割分担意識を考え直すきっかけとなりました。自作の現代落語、古典落語の後、締めくくりには日本舞踊も披露され、参加者から大きな拍手があがりました。堅苦しくとらえられがちな「男女共同参画」を、明るく、楽しく、笑いの絶えない高座で学べる良い機会となりました。

元宮崎県知事

東国原 英夫 9.25 日 一人ひとりの力が未来をひらく



小学生の頃からの夢は、お笑い芸人と政治家になること。その理由は両方とも人びとを幸せにする仕事だから。両方の夢を実現させた東国原さん。お笑い界の大御所ピータけしさんの最初の弟子になるまでの体験談。芸人として挫折を味わい早稲田大学に進学し自分磨きを続ける中、「宮崎をどげんかせんといかん!」と地元宮崎県知事に立候補し当選。おもてなしの気持ちを広げること、笑顔のまじりくりを理想とされた話など、会場は笑いの渦に包まれました。その中で、何かを実現させるには逆境に負けず努力し続けることが大事という東国原さんの思いが伝わりました。

生老病死と森田療法～主としてガンへの対応法～

すばるクリニック院長 伊丹 仁朗 10.1 日



ガンを初めとして闘病中に伴う不安や死への恐怖への対処法として、森田療法の原理をベースとした生きがい療法や笑いの効果について、研究結果や実践例を交えながら講話され、生き方や考え方についてのヒントやアドバイスをたくさんいただくことができました。

「自分の力で問題解決に取り組む積極的な姿勢が生きる意欲を高める」、「今日1日をしっかり生きる姿勢が病気の不安やストレス対処に役立つ」、「不安はそのままに今できる最善を尽くす」。これらを実践することで日々の生きる目標(生きがい)が高まると同時に免疫力も高まりガンの治療効果も促進される等のお話で、おだやかな笑顔が印象的な中、さまざまなメッセージを伝えてくれました。

生物学者 早稲田大学教授

池田 清彦 10.12 土 池田清彦の生物講座 虫は人間よりおもしろい



世界に虫がどのぐらいいるかは誰もわかりません。名前の付いている虫は150万種ほどで無名が圧倒的に多い。「新種を見つけて自身の名前を付けると名前が残りますよ!」と池田さん。多種類の虫に比べ人は一種類だけが生き残っている。虫と人では何が違うのでしょうか。例えばモンシロチョウはキャベツ、アゲハチョウはミカンというように虫は環境(食べ物)をシェアすることで種の保存をするが、人は何でも食べるからシェアはしない等の興味深いお話を終始子どものような笑顔で楽しそうに話してくれました。

# 第12回 香南いきいき祭り

11/23 木 香南市のいちふれあいセンター 雨天決行

としまめき しゃんがき



## サンホールイベント (手話通訳あり)

- 9:00 オープニング ラッキーストリームの演奏
- 9:15 人権作品表彰および人権作文発表
- 10:10 人権講演 講師「にしゃんたさん」 違いを楽しみに、力にかえる～多文化共生“新”時代～
- 11:45 人権の花プレゼント
- 12:30～13:00 キッズコーナー みんなでおどろう こーにゃんのリズム体操・エビカニクス

## その他イベント、出店内容(抜粋)

体の測定や食育コーナー、薬の相談、マッサージはりでリラックス、昔遊び、EM菌と肥料を無料配布、スタンプラリーで景品をもらおう、茶道無料体験、中日そば、のいちごはん、米袋バッグ教室、ジャグリング教室、こけ玉づくりで癒やされよう、ボディペイント、折り紙ヒコーキ教室(要予約ですが飛び入り参加も大歓迎)

## 問い合わせ

地域支援課 ☎ 57-8503

人権課 ☎ 57-8507

主催：香南ふれあい祭り実行委員会  
香南市人権啓発フェスティバル実行委員会  
共催：香南市・香南市教育委員会・香南市人権教育研究協議会  
安芸・香美地域人権啓発活動ネットワーク協議会

受付で健康パスポートのシールがもらえるよ 香南いきいきクーポン券の引き換えもできます